

令和7年度 鯨小中学校はこんな学校をめざします

《 教育目標 》

みんなを大切に 高めあう子
〈 努力目標 〉

素直で優しい子 進んで学ぶ子 健康でたくましい子



自己肯定感を高めていく

☆ 学校目標 (今年度の取組) ☆
「自分の気持ちや考えを伝えられる子」

合い言葉 努力は足し算・協力はかけ算 憧れの〇年生！

特別支援教育の視点を取り入れた教育活動

授業づくり

学ぶ意欲を引き出す授業

- ・話をよく聞いて学習する授業。
- ・間違いや失敗が認められる授業。
- ・クロームブックを活用した授業。
- ・立腰を意識して学習する授業。
- ・学習ルールを守る。
- ・家庭学習の習慣化。



学級づくり

安心して生活できる学級

- ・優しい言葉で話せる学級。
- ・伝わるあいさつのできる学級。
- ・「はい」「ありがとう」「ごめんなさい」の言える学級。
- ・安全に行動できる学級。
- ・(社会・学校・学級のきまりを守る)
- ・話し合える学級。



活動づくり

努力がみえる活動

- ・自分の目標を、自分で決めて取り組む活動。
- ・活動の中間と活動の最後に振り返りを取り入れ、成長を残していく活動。
- ・一年間の自分や友だちの成長に継続して気付ける活動。

コミュニティ・スクール (地域とともにある学校づくり)

◇家庭との連携

- 児童の情報共有
- 家庭でも、認め・誉め・励ます
- 望ましい生活習慣
(挨拶、返事、早寝・早起き・朝ご飯 等)
- 家庭学習・家庭読書の習慣化
- 学校生活にあった服装と髪型

◇地域との連携

- 地域密着型教育の推進
- 地域学校連携協議会
- 教育ボランティア
- 図書ボランティア
- 地域主体の鯨スポールクラブ

◇学校との連携

- 小中ジョイント推進事業
 - ◆授業参観・授業公開
- 幼保小連携推進事業
 - ◆授業参観・授業公開
- 地域の高等学校との連携

めざすこどもの姿→毎日元気に登校する子

- 自分の命は自分で守る子
- 自らを顧みることのできる子
- よりよい自分をめざして努力を続ける子
- 元気な挨拶や返事のできる子
- 感謝と思いやりの心をもって生活する子
- 夢や志をもつ子

